

プレスリリース [ 令和3年1月20日 ]

(計 2枚)

## 北陸3県初。災害時の指定避難所62ヶ所の混雑状況をどこからでもスマホでリアルタイムに把握。密を避けた効率的な避難が可能に。

「避難所等に係る情報の提供に関する協定」について  
株式会社バカンとオンラインで協定式を行います

災害時における避難所の混雑状況を可視化し、混雑状況等の情報をより効果的に発信するため、加賀市は、株式会社バカン（東京都千代田区、河野剛進代表取締役）と「避難所に係る情報提供に関する協定」を締結します。昨年11月26日に発表した新型コロナウイルスへの感染症対策「加賀市の八重の盾 緊急強固策」の一環として行うものです。

### 1 協定式の概要

- (1) 日時：令和3年1月22日（金）11：00～11：30
- (2) 会場：加賀市役所 別館3階 302会議室
- (3) 出席者：株式会社バカン 代表取締役 河野 剛進（かわの たかのぶ）  
加賀市長 宮元陸（みやもと りく）

### 2 協定内容

コロナ禍の避難所運営では、避難者の密集を回避し分散避難を進めるため、リアルタイムに避難所の運営状況や混雑状況を発信することが必要です。株式会社バカンが提供するリアルタイム空き情報プラットフォーム「VACAN（バカン）」を通じて、避難所の混雑情報等を配信することにより、市民の方はその情報をインターネット上で確認できます。運用は、協定式終了後から開始します。

---

※加賀市では、昨年9月30日より、新型コロナウイルスへの感染予防対策「加賀市の八重の盾」の一貫として、山代温泉・山中温泉・片山津温泉総湯、かがにこにこパーク、加賀市医療センター内科外来待合所において、株式会社バカン提供の混雑検知システムを導入し、公共施設の混雑状況を可視化することで、利用者の密集回避を促しています。

#### 【株式会社バカンの概要】

株式会社バカンは経済産業省が選定する官民による支援プログラム J-Startup2019 選定企業です。IoT、AI を活用してあらゆる空席情報を収集し提供、レストランや街やカフェ、トイレ、会議室、社員食堂などの空き状況をセンサーやカメラで自動検知し、デジタルサイネージやスマートフォンに配信するサービスを提供しています。

<https://corp.vacan.com>

本件へのお問合せ先  
加賀市総務部防災対策課 担当：喜多 TEL 0761-72-7891